

Shin 川原 放談

ジジ-1: ヤマケイ
ジジ-2: タナカ

タナカ ヤングダービーは現地で見えたんだよね？

ヤマ 5日目と最終日に行ってた。

タナカ 準優はインが3人とも勝ってた…。

ヤマ うん。関浩哉と畑田汰一以外はG1初優出ってメンバーになって、新鮮な印象は受けたな。

タナカ その一方で有力と目されていたメンバーが、今ひとつ目立たなかったっていうのはあるか。

ヤマ 羽野直也は予選突破もできなかったからね。下馬評では関と羽野にプラスして、定松勇樹、末永和也、宮之原輝紀…。

タナカ 他にも実績上位の新開航や豊田健士郎あたりは予選は突破したけど、目立った印象は残らなかったかな。

ヤマ 宮之原は直前の津72周年の優勝戦でフライングしていたから、難しい節になってしまったとは思うけれど。

タナカ うんうん。

ヤマ 定松は見るからに足が劣勢だったから頑張った方だとは思う。末永はセット交換していたし…。

その点、関はいいエンジンだったし、成績も1人だけぶっちぎっていた。

タナカ そうだね。予選を終えて得点率は9・00。予選2位だった畑田で7・33だから。

ヤマ 結果的に畑田は優出もして2号艇になったけれど、関との機力差は大きかったと思う。優出したメンバーでは畑田より川原祐明

や佐々木翔斗、井上忠政の方が足は良かったんじゃないかな。その中でもオレは佐々木が良く見えた。

タナカ なるほど。

ヤマ 井上はSGのダービーに出るように、このところ実力をつけてきていたし、エンジンもの中上くらいあったからG1初優出といっても驚きはなかった。

タナカ 準優2号艇の中からは唯一優勝戦にコマを進めたしね。

ヤマ ウム。で、優勝戦なんだけど、川原はいいレースをしたよね。あのまくり差はシビれた。2号艇の頭だけを叩いて、スポンと抜けてきたでしょ。

タナカ 川原って選手は、実際に会って話を聞くと、すごく穏やかそうな印象を受けるんだけど、レースではその印象とは似ても似つかないというか、割と大胆な走りをすると思う。

ヤマ あのまくり差しには関も一瞬焦っただろうね。

タナカ 結果的には関のエンジンの仕上がり一枚上だったということかな？

ヤマ それもあるとは思うけど、関の2マークの回り方が絶品だったと思うよ。1マークは川原は絶品だったし、2マークは関が絶品だった。とてもいいレースだったよね。

タナカ 2マークの川原はミスしたわけじゃないよね？

ヤマ そう思う。どこのレース場でも2マークは地元の選手がよく

知っているからその差が出やすいんだろうけど、あの2マークの関はまさにそれを發揮したという感じじゃないかな。

タナカ 関はあの大切な場面でもよく落ち着いて差したなと思った。

ヤマ そうだね。逆にスタートでは関が1人だけコンマ02って、あれは本人もドッキリしたんじゃないかな。

タナカ ギリギリ残って良かった。ヤマ うんうん。売上も目標の95億円を上回る約98億円だったわけだけど、あそこでもし関がフライングしていたら、大返還になっていたからね。まあいざにせよ、今回のヤングダービーは関に始まり関に終わった、と。オレは優勝戦の舟券はハズしたけれど、見応えのあるいいレースで良かった。

タナカ レース場内の盛り上がりはどうだった？

ヤマ 若いファンがずいぶん多かったという印象が残った。特に2マークあたりはそういう層が目立ってたよ。正直、満杯になるほどの入場者があったわけではないけれど、みんなが楽しんでるように見えたな。あ、あとビックリしたのは最終日はね、寒いくらいだった。気温が一気に下がったからね。前の日までは残暑って感じだったのに、半袖ではいられないくらいになった。

タナカ へえ。

ヤマ 初日の1レースは30度だったけど、優勝戦は20度だからね。

放談

今月のお題

- ・ヤングダービーは良かった！
- ・レース場の2次利用に期待！
- ・戸田ダービーの見所はいかに

ちなみに優勝戦の次の日の朝は18度だったよ。

タナカ 18度って久しく聞いていない気温な気がする(苦笑)。実はね、4日目にそっちの方に行っていたのよ。

ヤマ エッ? そうなの?

タナカ 桐生には行っていないんだけど、前橋の競輪場に。

ヤマ なんでもまた?

タナカ 競輪を見にいったわけではなくて、グリーンドーム前橋で「山人音楽祭」っていう音楽フェスをやっていたので…。

ヤマ へえ。

タナカ もう10年以上開催されてきたんだけど、競輪場をどんな風に使ってライブをやるのか以前から興味はあったんだよね。今年はタイミングもあつたし行ってみよう、と。

ヤマ 確かに興味あるね。

タナカ 直線コース上にステージを組んで、コースの真ん中にアリーナ席がある感じ。バンク部分に入ることはできないけどそのままむき出しだった。もちろん座席も開放されていて、お目当てのアーティストが出る時にアリーナに行き、あとは座席でのんびり鑑賞っていう感じ。地元の飲食店がフードキッチンを出していたりして、地域全体で盛り上げる感じを出していたのも良かったな。

ヤマ オレはレースを見に行ったことしかないけど、競輪は開催中でもコースの内側でショーをやっ

たりすることもあるよね。競輪場はショーに向いていると言えるかもしれない。これからはそういう有効利用というものは考えられていくんだろうね。

タナカ 競輪は開催日数がそれほど多いわけじゃないからね。スタンドの利用価値はあると思う。その点、ボートレース場はレース以外での利用には向かないかもしれないけど、かつては住之江の水面にステージを組んでライブをやったこともあつたみたいだよ。

ヤマ 昔、ミズムラがそんなことを言っていたな。

タナカ 当時、自分はまだ中学生だったから住之江でやったという記憶はないんだけど、RCサクセションの「THE DAY OF R&B」というレコードは持っている。このレコードは横浜スタジオMでのRCとチャックベリーとサム&デイブのライブが音源になっているのね。この横浜スタジオMでのライブの翌日に住之江でも同じメンツでライブをやったらしい。

ヤマ そうなんだ。

タナカ コース上の水上ステージでのライブなんて、今のボートレースファンが見たら感動するだろうな。

ヤマ そうだね。今後は施設の2次利用という有効活用とか、そういうことも視野に入れた施設作りが望まれるんだろうな。

タナカ そう思う。グリーンドーム前橋はドームだけに屋根がある

のも天候に左右されないという点で良かった。このフェスの2週間前に栃木の真岡で行われたフェスは落雷で途中打ち切り…なんてことになった。

ヤマ 落雷といえば、ヤングダービーの初日も激しかった。

タナカ この季節の北関東は多いよね。それはともかく、レース場のレース以外での利用については、なかなか面白いなと思った。そうそう、グリーンドーム前橋は今、ネーミングライツを舟券発売機などでおなじみの日本トータが取得しているの、「日本トータグリーンドーム前橋」になっている。

ヤマ へえ、そうなんだ。なんかいいね笑。

タナカ 残念なのは高木ブーが出演予定だったんだけど…。

ヤマ ああ! ニュースになっていたね。アキレス腱を切って出演不可になった、と。そのフェスってそれだったのか。

タナカ そうそう。自分は高木ブーが出る予定の日の前日に行ったんだけどね。

ヤマ 記事には高木ブーは91歳って書いてあったよな。すごいよね、その年齢でライブって。

タナカ ホントそう。少し年下の加山雄三(87歳)も2年前にコンサート活動は引退したし。

ヤマ そう考えると高木ブーは元気だ。見習いたいね。

タナカ 話がかなり逸れたので、ボートの話に戻そう。まだ徳山周



ジジー1 : ヤマケイ
ジジー2 : タナカ

年の結果は分かっているわけではないけど、9月の周年を勝ったのは松井繁と深井利寿。

ヤマ 深井にとつては2度目のG1優勝。実は12年前に深井が児島周年を優勝した時、たまたま現場にいたんだよね。

タナカ へへ。

ヤマ よく覚えてる。

タナカ その時は1号艇から田村隆信、深井、柳沢一、上平真二、坪井康晴、湯川浩司。

ヤマ それなりにいいメンバーが揃っていたよね。そこでチョロッと勝っちゃった印象。

タナカ その点、今回は1号艇からの王道優勝。

ヤマ 50歳でね。記念になかなか呼ばれづらい年齢になっていた中でよくやったと思うな。

タナカ 滋賀支部は若い選手も次々出てきているし、レディースチャンピオンは滋賀勢3連覇だし、充実してるね。

ヤマ まさに少数精鋭だ。男女の賞金トップも十分にあり得る。

タナカ 一方の松井は10年ぶりの津周年V。これで7回目の津周年優勝だけど、以前はホントに勝ちまくっていたよね。

ヤマ そうだね。松井は別格だけど、津つて昔からまとめて勝つ人が多かった。今村豊さんもそうだったし、加藤峻二さんもそう。

タナカ 濱野谷憲吾も3回勝っている。

ヤマ 得意不得意が出やすいレース場なのかもしれないね。広いけど、風に癖があるって聞く。

タナカ 海には面していないけど、海にかなり近いからね。津のレース場のすぐ先に御殿場海水浴場ってところがあつて、夏には海の家が出ていて焼き貝が食べられたりするんだよ。一度、三重支部の選手に連れていってもらって行ったことがある。歩いて10分くらいでレース場から行けるし、オススメだよ。

ヤマ へえ、そこは行ったことなかった。確かに地図を見るとすぐ近くだね。それはともかく、松井

は久しぶりにグランプリに出場してきそう。

タナカ そうだね。その松井も出場するSGダービーが10月にはある。クラシックに続き戸田で。

ヤマ ヤングダービーの後、報知の戸田担当ベテラン記者の小松さんと話をしたのね。畑田が2コースで大敗したけど、最近のビッグレースでは2コースに機力が弱い選手が入るとあななりがちだし、戸田は特にそういうことが起こりやすいって。御大小松さんにそういう言われたので、一応ここでも戸田情報として話しておく(笑)。

タナカ 戸田はやっぱ独特だからね。2コースは行き場をなくしがち。

ヤマ そうそう。とにかく4コースの勝率が他場に比べるとずば抜けて高いんだけど、一方で6コースは弱かったり。

タナカ コースが狭い分、みんなが外に向かつて斜めに走ってきて、6コースがそれこそ行き場をなくしちゃうんだろ。単純に外が強いと言えないのがやっかいなところかもしれない。

ヤマ 3月のクラシックの時は天候が大荒れだったから、そつちに気を取られてしまったところはあつたけど、インが弱い戸田のレースを全国の、特に最近ファンになった人たちがどう見るのかは気になるところだね。

タナカ 今年のSGはこれまで毒島誠、定松勇樹、土屋智則、茅原

勇樹、馬場貴也と勝っているわけだけど、ダービーで誰が勝つかで、今年の流れが若手に一気に向くかどうかの分岐点になりそうな気がする。ヤングダービーを勝った関なんかはその勢いそのままSGもつて気持ちになつてるだろうね。

ヤマ うんうん。

タナカ ここで関が勝てば今年は若手が躍進した年って振り返ることになるだろうし。ただ、ダービーつてベテランがしぶとく活躍するよね。

ヤマ 瓜生正義、守田俊介、深川真二と優勝が続いたこともあつたしね。ダービーに思い入れを持っているベテラン選手が多いというのはあるだろう。

タナカ そうだね。ところでヤマケイはこの後、世界1周の旅に出るそう。

ヤマ 10月5日から11月末まで、クロアチア、ギリシャ、エジプト、ケニア、ブラジル、アルゼンチン、ペルー、ラスベガス、ロサンゼルス、バンクーバーと行って日本に帰ってくる。

タナカ 誰と行くの？

ヤマ 1人だよ。まあ、オレも67歳になって、編集長からは退いたし、体が元気なうちに行つてないところに行つておきたいなと。

タナカ というわけで来月と再来月は副編ウエスギとこのコーナーはお送りします。

ヤマ みなさん、しばらくさようなら。